

ジャパン柔道整復師会通信

[季刊誌]

2025年 秋号 | Vol.40

特集

ジャパン柔道整復師会会員総会 2025 & 東北エリア交流会開催報告

コラム

知らなきゃ損する
交通事故対応コラム

\\pickup!//

エリア交流会のお知らせ



ジャパン柔道整復師会会員総会 2025 & 東北エリア交流会開催報告

～初のオンライン同時配信で「経営戦略」に完全特化。総会全面リニューアルの舞台裏～

2025年10月26日（日）、TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター（宮城県仙台市）で「ジャパン柔道整復師会会員総会 2025」が開催されました。当日はあいにくの雨となりましたが、東北エリアを中心に約30名の会員様が会場へ直接足を運んでくださいました。さらに、今回初の試みとなったオンライン同時配信には、300名を超えるお申込をいただき、全国の会員様と共に盛況の内に終えることができました。

本年度の総会は、事前アンケートに基づき、内容をすべて刷新・完全リニューアルいたしました。「先生方が知りたい情報はこれだろう」ではなく、「先生方が『知りたい情報』を、『より多くの方々へ、確実に届ける』」という点に重きを置き、スタッフ一同日々準備を進めてまいりました。その結果、総会のテーマは「経営戦略」に完全特化。例年のコンテンツを一切排し、この時代を生き抜くための核心を追求した当日の様子を、写真と共にご報告します。



▲雨天にも関わらず、東北エリアから約30名様のご来場。会場でしか得られない「場の空気」と「交流」を求めて足を運んでくださいました。

「第1章」危機感の共有と未来の展望 代表中尾が語る「柔整業界の現状分析と打ち手」

まず、当会会長の中尾より、柔整業界をマクロの視点でとらえた分析結果を解説しました。健生創業から31年。中尾が歩んできた31年間の経営経験と哲学により、様々な脅威にさらされる業界において、「これからの未来」と「打ち手」を明確に提示しました。この脅威に立ち向かうためには経営戦略が不可欠であるという共通認識を、参加された皆様と共有できたと確信しています。

そして、メインテーマである経営戦略について、(株)健生の佐々木、菊地、猪俣の3名が、それぞれテーマに沿ってお話をさせていただきました。「4分野で押さえる！経営戦略の基本」と題し、ワークシートを用いたシンキングタイムを設けるなど、これまでにはない形での進行



▲オンライン配信用に配置された機器の数々。初の同時配信に向け、映像・音声の品質に妥協しない機材とスタッフで臨みました。

となりました。経営理念から始まり、マーケティング戦略、財務戦略、組織戦略、そして広報戦略という戦略の基本を、チームごとに学んでいただく構成でした。ワークシートを用いたセッションでは、皆様が真剣に思考を深める姿が印象的でした。それぞれ聞いたことはあっても、具体的に何をすれば良いのかわからないといった疑問がクリアになり、「明日からこれに取り組んでみよう!」と前向きな気持ちになっていただけたのであれば、総会に参加された価値は十分にあったと思います。是非、明日からの接骨院経営に取り入れてみてください。そして、困ったり悩んだりした時は、いつでも我々にご相談ください!!



▲二元中継を支えるWebカメラ前で、リアル参加者とオンライン参加者、両方の視線を意識しながら実践的な経営の基本を解説しました。

「第2章」対話から生まれる戦略のヒント 参加者主導で深化させた実践型「東北エリア交流会」

総会終了後、引き続き会場に足を運んでくださった会員様と共に、東北エリア交流会を開催しました。エリア交流会も今回から内容を一

新!ただ交流を目的に会話をするのではなく、実践型ディスカッションの場として、他の方との対話から総会の内容をより深く理解し、明日へ向かって前進するための場としました。中尾を含めた講師4人が各テーブルを回り、総会での講義内容をさらに詳しく解説。そして、対話の中で参加者自身が経営戦略を見出し、周囲と共有することでさらに理解を深める、熱量の高い時間となりました。自然と会員様同士、そして弊社スタッフを交えたコミュニ

また、このあと北海道、九州、関西、関東と各エリアでの交流会を開催予定です!多くの先生とお会いし、共に学び合えることを楽しみにしております!皆様のご参加、心よりお待ちしております!!

総会、交流会共にはじめての試み

ということもあり、運営面で至らなかったところも多々あったかと思いますが、本イベントが皆様にとって、知識と仲間、そして未来を切り拓くヒントを得る貴重な一日となるよう、運営一同、全力を尽くしてまいりました。次回はさらにパワー



▶「ただの交流」から「実践型ディスカッション」へ。熱気ある議論から新たなコミュニケーションが生まれました。

参加者インタビュー

「経営戦略特化」のリニューアル総会で、参加された先生方は何を学び、何を持ち帰ったのか。会員の皆様の「生の声」をご紹介します。

なおや整骨院 伊達先生

北海道の函館市で1人院を運営している私は、毎年あえて宮城会場の総会に参加しています。理由は、いち早く情報をキャッチし、ジャパンスタッフと直接情報交換するためです。現地参加は価値のある経験であり、全国の皆さんにもぜひお勧めしたいです。

会員総会はジャパンの活動の集大成であり、今年の講義内容は会員のニーズに沿った実践的なものでした。実際の院経営に即したサポートがあり、とても参考になりました。

とみぞわせいこついでん 石橋先生／めぐみ整骨院 伊藤先生

今回の総会の講義は、内容がこれまでにないほど濃く、講義に夢中になっていたうちに時間があつという間に過ぎてしまいました。総会・交流会に参加することで、中尾会長やジャパンスタッフから最新の情報を得られただけでなく、ほかの参加者の方たちの実践事例も知ることができました。皆さんと集客方法や運営の工夫について意見交換でき、すぐに自院で取り入れられるヒントも多く得られました。情報交換の場として非常に有意義な時間でした。



▲取材に快くお答えいただいた石橋先生、伊藤先生、伊達先生、本当にありがとうございました!!

こんなとき、どうする!?

知らなきゃ損する

交通事故対応コラム

渋谷アキラ法律事務所
弁護士 諸賀 孝明

質問

交通事故被害者なのですが、示談がまとまらなかったら保険会社から裁判をおこなってしまいました。そんなことってあるんですか?

回答

最近では訴訟提起をされることがよくあります。訴状をもってはやくに弁護士に相談をするようにしましょう。

理由

交通事故の患者で過失割合や休業損害で探めて示談しないという裁判を提起されることがよくあります。保険会社は案件を処理できないまま放置しておくわけにはいかないのだから例えこちらが完全な被害者だとしても裁判をされることはあります。この場合、従前の争点であった過失割合や休業損害だけではなく、整骨院の通院などの治療費の支払いも全否定してくるケースが良くあります。

整骨院への通院を否定してきたときは、交通事故とのむち打ち治療に関する相当因果関係の立証をしなければならなくなるのですが、むち打ち自体が他覚所見などがない怪我であるため立証のハードルが高く、裁判所も特に多部位で長期頻回のケースなどは整骨院への通院を否定する傾向が強くなっています。

示談交渉の際には現時点で提示されている示談案が裁判になったら減らされる可能性があることも理解した上で交渉に臨むことが大切であり、示談に時間がかかってしまっているケースは訴訟等を起こされる前に弁護士に相談することをお勧めします。

参加費無料
ランチ付き



札幌
11/23
SUN

福岡
12/14
SUN

大阪
12/21
SUN

東京
2026 1/25
SUN



JAPAN JUDO THERAPIST MEMBERSHIP

ジャパン柔道整復師会

エリア交流会

開催時間 11:00 ~ 13:00 (受付開始 10:45~)

今年の交流会は、単なる懇親の場ではありません。参加者の皆さま、講師、そして本会運営陣が一堂に会し、「実践型ディスカッション」を通じて、戦略のヒントを共に創り出す時間を目指します。皆さまと共に実りある時間を過ごせることを、心より楽しみにしております。

お申込みはこちらから▶

ご入会ありがとうございます。

新たにジャパン柔道整復師会にご入会された皆様

中国 / 四国 / 九州

1件

中部 / 関西

1件

北海道 / 東北

1件

関東

2件

次号の発行は
1月の予定です。
次号もどうぞ
ご期待ください！



急に寒さが増し、私たちのいる仙台も冷え込んできました。我が家では、息子が昨年サンタさんをお願いした『こたつ』を出しました。皆様も体調に気をつけ、あたたかくお過ごしください。

そんな肌寒さの中、あいにくの天気にも関わらず、会員総会会場まで足を運んでくださった先生方、お忙しい中オンラインでご参加くださった皆様、本当にありがとうございます。普段はお電話でお話しすることがほとんどなので、実際にお会いするのは今回が初めてという先生も多く、「いつも電話しているあの先生だ!」とお顔を拝見できた瞬間は、なんだか嬉しい気持ちになりました。当日は、皆様が真剣なまなざしで講師の話に聞き入る姿がとても印象的でした。引き続き行われた交流会では、先生方が互いに意見を交わし合う姿があちこちで見られ、「交流会が先生方の学び合いの場になっている」と感じられて、スタッフ一同嬉しい気持ちでいっぱいでした。

これから各地で開催されるエリア交流会でも、先生方にお会いできるのを楽しみにしています!一緒に未来について語り合いたいです!

編集後記

編集担当 二瓶